

The New Otani 幕張 さま

Renewal plan + Cost Presentation

< リニューアルプラン QS Presentation >



当社、Cost Managementについてご説明致します。

日本では余りなじみの無い言葉ですが、「Quantity Survey」QSという言葉があります。 意味は日本語では「積算」となりますが、イギリスでは建設コストのspecialist(専門家) でありNegotiator(交渉人)を行う非常に重要な第三者機関であります。

日本ではGeneral Construction(ゼネコン)の活動の為、分離発注などのSystem が余り進展しません。

しかし、コストの透明性や信憑性はゼネコンに牛耳られている状況である為、明らかに されないことがあります。

欧州、欧米では既にManagement」(マネジメント)というSystemを活用して、透明性・信憑性を重要視しています。

ゆえに現状のコスト分析を行い、納得のいくコストを追求することが出来ます。

当社はこのSystemをUAE、中国で展開を目指しており、欧州・欧米・日本の良い部分を考慮したQSを目指して活動を展開しております。

是非、当社のOSをお試し下さい。

## phase 1

改修計画書の立案・予算策定:

Renewal(改修工事)などを準備する為の改修計画書の立案及び 実行予算の策定を行ないます。 専門スタッフによる、改修現場の現場調査及び、コストによるMENUを ご提案致します。

phase 2

実施計画書の立案、策定 施工会社とのコスト協議および分離発注とのコスト分析を行い、工種 ごとの専門施工会社に分解を行い、費用対効果を確認する。

## phase · 3

PM方式(分離発注)および従来のゼネコンなどによる一括受注方式の策定 工事発注に伴う、条件および契約に関する考察およびValue Engineering(VE) 品質およびコストのバランスシートを提案して、コスト効果を見出す。

phase • 4

変更工事、工事精算に伴う、Cost Check及びNEGOTIATIONを行なう。

以上、工事着手前の予算策定から工事着工、竣工までの建設コストに関して一連のCost把握の元に管理することが当社のサービスです。

当社のサービスは建設コストを分析し、より良い買い方を 考察することで適切な価格を導き出すことを目標としています。

tekine(適値)という新たな考えを提案することで、建設の新たな 買い方を示すことが当社のサービスであり、日本を始め、中東(UAE) 中国で展開しております。

是非、当社にチャンスを与えて頂ければ幸いに思います。

ご検討の程、宜しくお願い致します。

KEIKAKKUIN Group 計画院 株式会社

代表取締役 大槻 健